

# 三行詩コンクール入賞作品

「楽しい子育て全国キャンペーン」～家族で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～

## 小学生の部

### ■学校賞 白山市立広陽小学校

### ■優秀賞

津田 宙輝 川北町立中島小学校 1年

おこられているぼくを  
まもってくれる おとうとのひなた  
ひなたぼっこしたみたい  
ぼくをぽかぽかに  
してくれる

藤本 陽生 白山市立広陽小学校 4年

つりに行き  
一びきもつれなかったけれど  
楽しい時間がボックスいっぱい

三星 心人 小松市立松東みどり学園 2年

ぼくとのゲームまけるじいじ  
ぼくにかつためにこっそりれんしゅう  
しているんだって  
でもぼくはまだまだまけないよ  
またいっしょにしょうぶしよう

西村 心菜 川北町立中島小学校 6年

スマホを見ると、  
家族のきずなが遠くなる。  
たまにはたくさん話してみようかな。

向 啓斗 羽咋市立粟ノ保小学校 3年

わが家のルール  
小さなことでも  
ありがとう！！

### ■佳作

中野 心華 宝達志水町立押水第一小学校 1年

ねるまえの ひとつのおねがい  
ぎゅうってしてね そしたら  
あんしんしてねむれるよ

尾鷹 紬 白山市立広陽小学校 2年

おかあさんが、  
りょうりをしているとき、  
「いいことあそぼう こっちおいで」と  
いもうととあそぶのがぼくのルール。

<b>平野 乃愛</b> 志賀町立志賀小学校 3年	<b>畛田 結月</b> 宝達志水町立相見小学校 5年
父が言う	「くつつくな」
「友人と、くらべるひつようはない。	パパはいつも言うてくるけど
自分のペースで、ゴーゴーゴー。」	まだまだパパにくつつきたい。
わたしの出来ることをコツコツやる。	パパのうでまくらが好きだよ。

<b>市村 優來</b> 宝達志水町立押水第一小学校 4年	<b>仙崎 煌大</b> 羽咋市立栗ノ保小学校 5年
命はご先祖からのプレゼント。	ぼくが、ピンポン玉ぐらいのうれしかった事を
あけたなら、最後まで大事に使おう、	話したのに、
この命。	お母さんは、バレーボールぐらいのよろこびで
	返してくる。
	いつもビックリするけど、それがうれしい。

<b>安井 幸樹</b> 志賀町立富来小学校 4年	<b>酒本 叶葉</b> 宝達志水町立相見小学校 6年
じいちゃんみたいにな	いつもうるさい母と父
え顔ですごしたり	だけどその”うるさい”が自分のためだと思うと
体をたくさん動かしたり	心があったかくなる
好ききらいせずごはんを食べて	なんでだろう
長生きめざす	
大事な命	

<b>塩谷 果南</b> 羽咋市立羽咋小学校 4年
いつもわたしがねてから帰ってくるパパ
「おはよう」と言いたくて
早起きががんばる。

## 中学生の部

■学校賞 七尾市立中島中学校

## ■優秀賞

<b>吉井 唯愛</b> 小松市立松東みどり学園 7年(中1)	<b>橋本 和哉</b> 羽咋市立羽咋中学校 2年
「お出かけは、宿題が終わってから」と母が言う	「うるさいな」言った後に
「おいてくぞ!」と父が言う	心でつぶやく
でも家族みんな待っててくれる。	「ごめんなさい」

<b>中村 渚</b> 能登町立柳田中学校 2年	<b>青坂 莉奈</b> 珠洲市立三崎中学校 3年
「頼っていいよ」	「あんたならできる!」
その一言で	家族のこの一言が
救える心と命	チャレンジする源

<b>高田 莉秀</b> 七尾市立中島中学校 3年
こないでと
言ったけれど
母をさがした 参観日

## ■佳作

<b>畑中 亜未</b> 七尾市立中島中学校 1年
「かぞく」と「かぞく」をつなぐ「糸」がある
その「糸」はどんなときでも
つながっていてほしい
どんなにはなれていようとも
この世にいたくとも

<b>安藤 茉尋</b> 羽咋市立邑知中学校 2年
相談の
ファーストコールは
お母さん
頼りにしてます
次もよろしく

<b>谷内 星菜</b> 七尾市立中島中学校 1年
ねてるとき
そっともうふをかけてくれる
やさしさが世界一幸せだ。

<b>森 陵人</b> 七尾市立中島中学校 2年
何も認めず反抗してたけど
気付いたよその優しさに
いつもありがとう。

<b>角 志恩</b> 輪島市立東陽中学校 1年
わが家のルール
されていやなことは人にしない
されてうれしかったことは人に返す!

<b>松井 心來</b> 羽咋市立邑知中学校 3年
部活のない日、父との自主練
「上手くなったな!」と言ってもらった
夏、引退までに何試合できるか
分からないけど 全力で頑張るよ

## 一般の部

### ■優秀賞

柴田 沙夜 小松市立第一小学校

頭が痛くて寝込む私に  
「こんな事しか出来んでごめんね」と  
氷枕を差し出す息子  
頭は冷えるのに 目頭はどんどん熱くなる  
普段言わない「ごめんね」を  
ここで言うのはずるくないかい？

磯辺 伸也 七尾市立中島中学校

ケンカをして 気まずくても  
家族みなでご飯を食べれば  
笑顔 咲く。  
ご飯は我が家の  
救世主！！

由本 俊和 白山市立広陽小学校

キャッチボールでコミュニケーション  
遠く離れるほど  
子の成長を感じる時間

辻花 孝子 珠洲市立大谷小中学校

反抗期 会話は少なくなるけれど  
「ただいま」「おかえり」の挨拶は家族をつなぐ  
愛言葉

宮本 香織 七尾市立中島中学校

寝る前にみんなの  
くつをそろえて思うこと  
今日も一日無事だった。感謝。

※柴田沙夜さんの作品は日本 PTA の全国コンクールで佳作に選ばれました。

### ■佳作

中江 転 宝達志水町立押水第一小学校

何気ない 会話の中こそ  
幸せが たくさんたくさん  
盛りだくさん

森村 幸恵 七尾市立中島小学校

ありがとう  
あなたの笑顔が  
元気の源

川村 悠子 志賀町立富来小学校

行ってきますのハイタッチ  
1 日元気で楽しめるように  
めいっぱいのパワーを込めて

笹弥 真弓 七尾市立中島中学校

コロナ禍で家族の時間が  
増える日々。  
笑顔が増えた気がするね。

橋本佑里恵 羽咋市立羽咋小学校

二段ベット  
買ったはいいいけど  
結局ならんで 川の字でねる。